



北大阪消防指令センター

NOC119

North Osaka Command centre 119

豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協議会



地域住民の安心・安全な暮らしを共同で見守る 北大阪消防指令センター

消防指令業務は、高度で迅速かつ的確な災害対応が求められるとともに、災害が複雑多様化する中で、大規模災害時に広域的な対応が要求されるようになっていることから、広域的な災害対応力の強化を図るために、豊中市(能勢町)、吹田市、池田市、箕面市(豊能町)及び摂津市で、消防指令業務の共同運用を行っています。



5市2町 人口・世帯数・面積

(令和6年3月末現在)

市町	人口(人)	世帯数(世帯)	面積(km ²)
豊中市	405,989	198,181	36.60
吹田市	382,336	184,802	36.09
池田市	102,708	50,061	22.14
箕面市	138,845	63,377	47.90
摂津市	86,346	43,093	14.87
豊能町	18,067	8,663	34.34
能勢町	9,076	4,556	98.75
合計	1,143,367	552,733	290.69

北大阪消防指令センターの特長

- 広域災害・大規模災害への効果的な対応
- 人員配備や施設、車両などの効率的な運用
- 迅速な相互応援出動
- 複雑多様化した消防需要への対応
- 消防体制基盤の強化

正確な情報確認と迅速な指令による現場到着までの時間短縮を実現

通報から出動までの一連の流れ

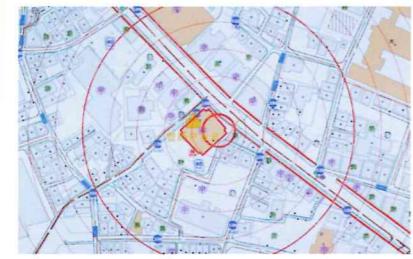
通報受付

119番通報を受信すると、指令台の画面に通報者の住所情報や発信地付近の地図が表示されます。



災害種別・地点決定

通報内容から火災・救急などの災害種別と、住所や付近目標物といった情報から災害地点を決定します。



出動隊編成

パトロール中の車両を含め、災害種別・規模に応じた最適な出動隊を自動で編成します。

車両名	出動員数	距離	車両名	出動員数	距離
消防車S5 T 4.3	2人	0.13km 0'09"	消防車S5 T 2	2人	0.57km 0'41"
消防車S5 T 5.9	2人	0.23km 2'40"	消防車S5 T 0	2人	0.23km 2'40"
消防車S5 T 6.0	2人	0.23km 2'40"	消防車S5 T 6.5	2人	0.24km 2'48"
消防車S5 T 6.5	2人	0.24km 2'48"	消防車S5 T 6.2	2人	0.27km 3'16"
消防車S5 T 6.2	2人	0.27km 3'16"	消防車S5 T 2.1	2人	0.13km 0'09"
消防車S5 T 2.1	2人	0.13km 0'09"	消防車S5 L 2.5	2人	0.13km 0'09"
消防車S5 L 2.5	2人	0.13km 0'09"	消防車S5 L 2	2人	0.13km 0'09"
消防車S5 L 2	2人	0.13km 0'09"	消防車S5 L 1.3	2人	0.13km 0'09"
消防車S5 L 1.3	2人	0.13km 0'09"	消防車S5 A 9.0	2人	0.83km 0'59"
消防車S5 A 9.0	2人	0.83km 0'59"	消防車S5 A 9.0	2人	0.53km 0'36"
消防車S5 A 9.0	2人	0.53km 0'36"	消防車S5 A 9.0	2人	0.53km 0'36"

出動指令

出動する隊に対して音声による指令を行うとともに、詳細な指令情報を表示した指令書を出力します。



出動

出動隊は、車両運用端末装置により現場到着までの最短ルートを確認し、いち早く災害現場に向かいます。



現場活動

消防指令センターと情報共有を行い、的確な現場指揮のもと、現場活動を実施します。



指令装置

指令装置は自動出動指定装置、地図等検索装置などの4画面フルタッチパネルディスプレイで円滑な指令操作ができるとともに、事案入力では電子ペンや手書き文字認識機能を採用することで、操作全般の更なる向上を図っています。

映像通報受信装置の位置情報連携

携帯電話からの通報で災害地点特定が困難な場合、通報者の携帯電話から現場映像を送信できる「Live119」が活用できます。Live119の位置情報を地図等検索装置に連携・表示させることで、災害地点の早期特定を支援します。



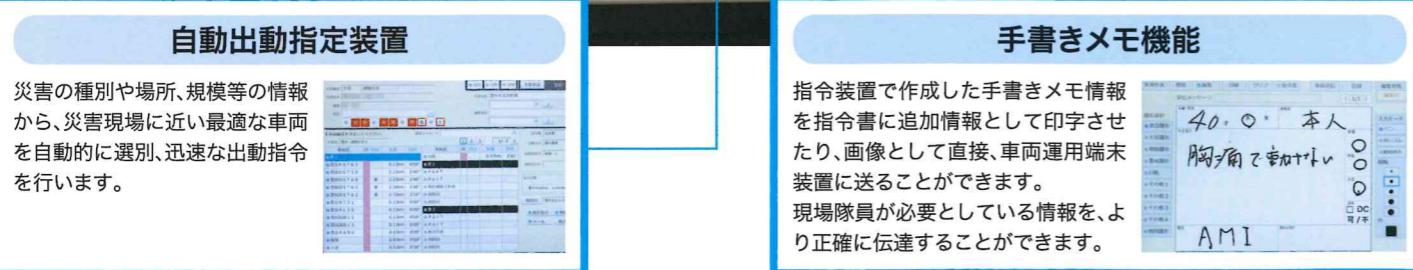
音声認識機能

通話している内容を音声認識でリアルタイムに文字化して画面に表示します。事案入力やキーワード検索による目標物抽出などにも活用できます。



自動出動指定装置

災害の種別や場所、規模等の情報から、災害現場に近い最適な車両を自動的に選別、迅速な出動指令を行います。



▼集結点・目的地の受信・ルート案内

集結点を登録して車両運用端末でのルート案内が可能です。指令台にて車両目的地を指定することで救助活動後のドクターヘリのランデブー・ポイントなどへのルート案内も可能です。



▼指令台モード変更(大規模災害モード)

大規模災害時など通報が集中する状況下においては、モード切替により指令台を増強し、迅速かつ的確に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



車両運用端末装置

出動する隊が必要な地図情報、現場までの最短ルート、傷病者情報といった様々な支援情報をリアルタイムに受信、表示することができます。

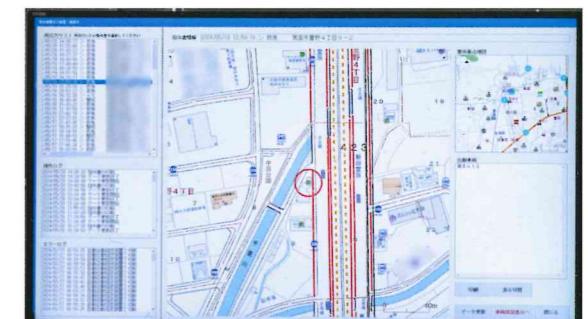
現場活動に必要な情報を迅速に提供することで、効率的な現場活動をサポートします。



消防(局)本部表示盤

各消防(局)本部や署所に設置され、管内の事案情報や災害映像、車両動態状況などが表示できます。

大規模災害時にも変化する管内状況を確認しながら適切な意思決定、災害対応を行います。



迅速で円滑な指令管制・現場活動をサポートする システム

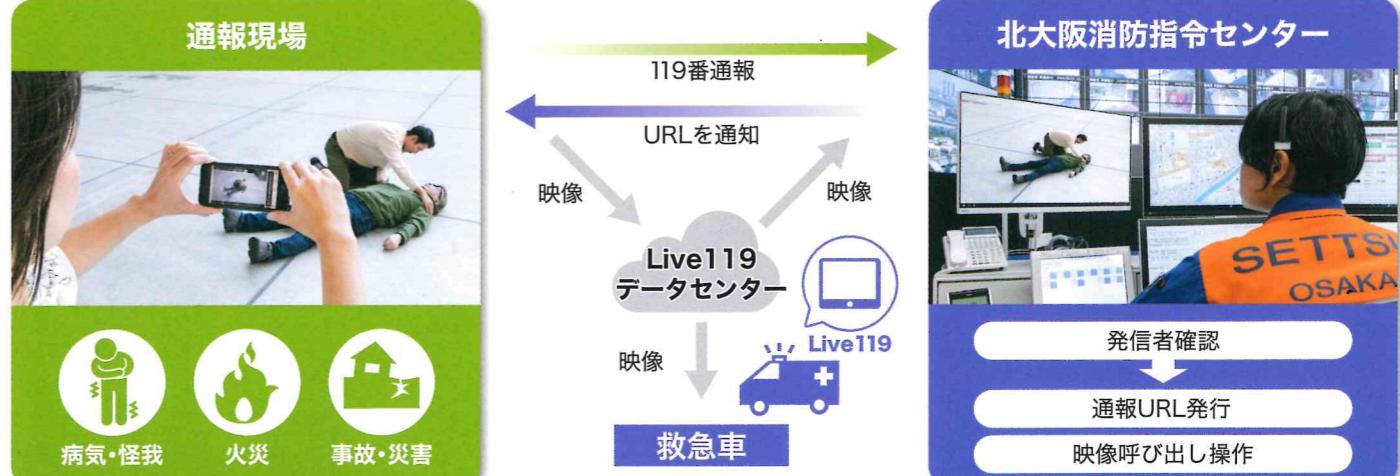
現場映像伝送装置

隊員が携行するスマートフォンやウェアラブルカメラで撮影した災害現場の映像や音声を指令センターへ送信することでリアルタイムに確認ができるとともに受信した映像を各消防(局)本部に配信することもできます。災害現場の状況を指令センターと消防(局)本部で確認し、共有することで大規模災害時にも的確な状況把握や判断を行うことができます。



映像通報受信装置

スマートフォンからの119番通報時に音声と映像を受信できるシステムです。通報者から音声とあわせてスマートフォンで撮影された映像を指令センターへ送信してもらうことで災害現場の状況を早期に把握することができます。また、救急事案では、傷病者の状況などの映像を確認しながら的確な口頭指導が行えるとともに出動する救急隊に対して映像を送信できるため、現場到着までに状況を確認することができます。



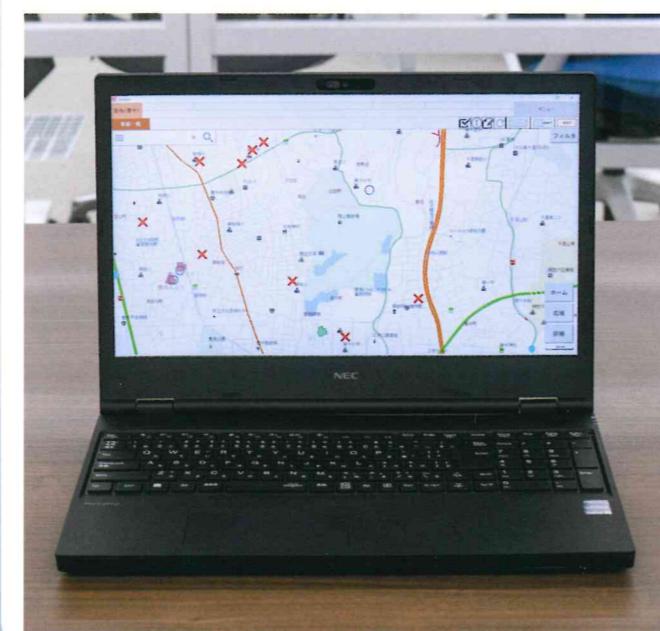
情報共有テーブル

大型のタッチパネル形式のテーブルで災害情報や現場活動状況を警防作戦室にて確認・共有することができます。災害情報や指揮支援システムの情報、気象関係のHP等の情報をカード化して1画面に集約し、情報分析することで効率的な運用が可能になります。



災害情報共有システム

最新の災害情報や車両運用状況、医療機関情報などを消防(局)本部及び署所で情報共有することができます。



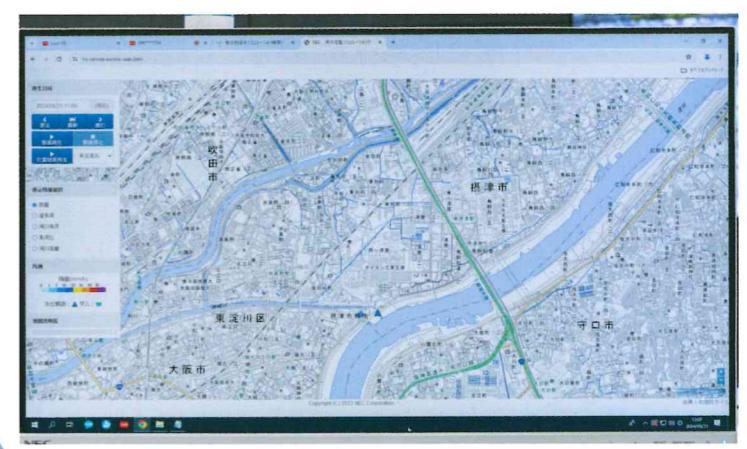
指揮支援システム

パトロール中などの外出先でも必要な情報の入力や閲覧ができます。また、災害現場の状況を撮影し送信することで現場活動隊や指揮本部、指令センターと相互かつリアルタイムに情報共有することができる携帯型情報端末です。

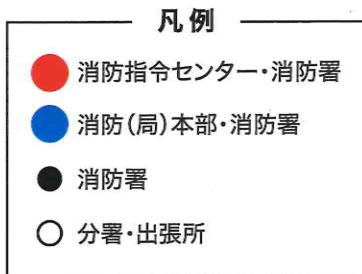
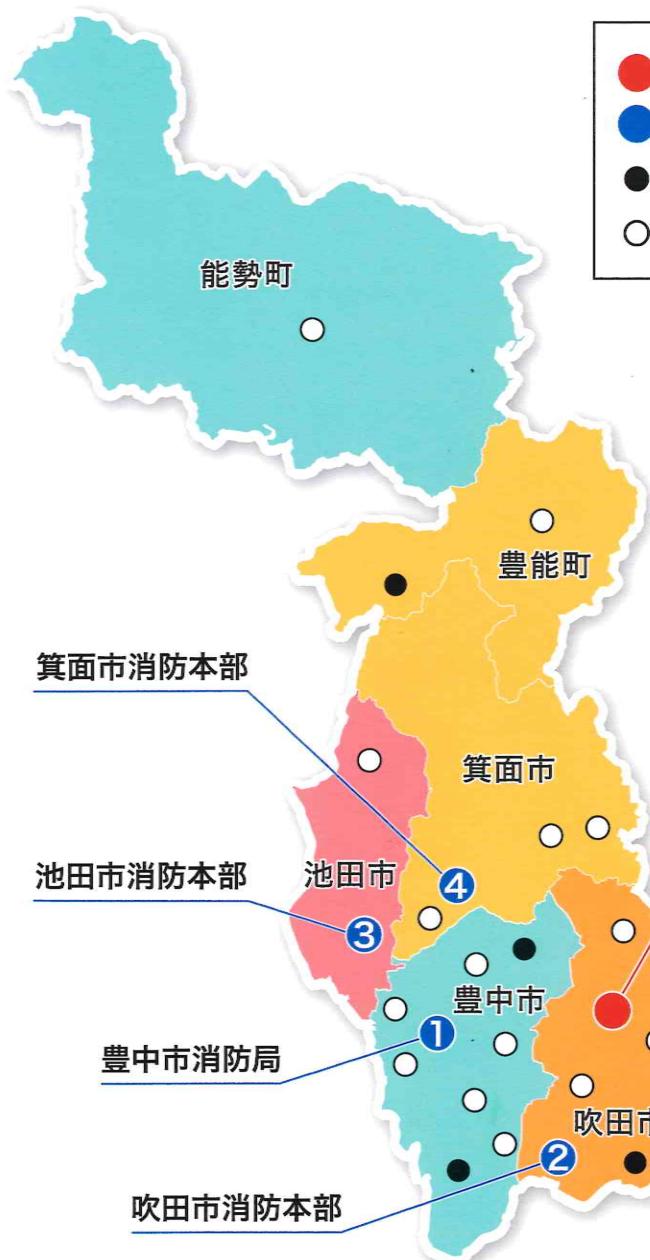


河川氾濫予測シミュレータ

指令台に設置された端末にて河川氾濫予測が確認できるシステムです。5市2町管轄区域内の多くの地域が大阪府河川室が定める洪水リスクで最も高い危険度Ⅲ(建物の1階相当が水没等)のエリアに指定されており、標高や土地利用、雨量データ等をもとに構築する氾濫モデル作成ツールで最大6時間先の氾濫浸水区域等の予測ができます。



北大阪消防指令センターの管轄区域



北大阪消防指令センター

〒565-0855 吹田市佐竹台1-6-3
TEL:06-6155-5119



① 豊中市消防局

〒560-0023
豊中市岡上の町1-8-24
TEL:06-6853-2345



② 吹田市消防本部

〒564-0063
吹田市江坂町1-21-6
TEL:06-6193-0119



③ 池田市消防本部

〒563-0037
池田市八王寺 1-2-1
TEL:072-751-0119



④ 箕面市消防本部

〒562-0001
箕面市箕面 5-11-19
TEL:072-724-5678



⑤ 摂津市消防本部

〒566-8555
摂津市三島 1-1-2
TEL:06-6381-0119

豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協議会

〒565-0855 吹田市佐竹台 1-6-3 (吹田市総合防災センター内) TEL:06-6155-5119